

# CASBEE<sup>®</sup> さいたま2016年版 | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEEさいたま2016年版

使用評価ソフト: CASBEEさいたま2016ver.1.0

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	コニシ株式会社東京本社新築工事	階数	地上4F
建設地	埼玉県さいたま市桜区西堀五丁目1	構造	S造
用途地域	準工業地域・指定無し	平均居住人員	150 人
地域区分	5地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年8月 予定	評価の実施日	2018年8月20日
敷地面積	12,495 m <sup>2</sup>	作成者	大和ハウス工業株式会社
建築面積	1,263 m <sup>2</sup>	確認日	2018年8月20日
延床面積	4,449 m <sup>2</sup>	確認者	大和ハウス工業株式会社



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.3**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.9**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

**LR のスコア = 3.4**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b>	内装材はほぼ全面的にF☆☆☆☆を使用 1人あたりの執務スペースが9㎡以上 執務スペースの1%以上のリフレッシュスペースの確保 天井高2.7m以上かつ窓を設置、階高3.9m以上	その他 特に無し
<b>Q1 室内環境</b>	内装材はほぼ全面的にF☆☆☆☆を使用 居室面積の1/30以上の自然換気有効開口面積を確保 遮音等級T-3	Q3 室外環境(敷地内) 特に無し
<b>LR1 エネルギー</b>	太陽光発電の採用	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率: 76%
<b>Q2 サービス性能</b>	1人あたりの執務スペースが9㎡以上 天井高2.7m以上かつ窓を設置 執務スペースの1%以上のリフレッシュスペースの確保 階高3.9m以上	
<b>LR2 資源・マテリアル</b>	再利用できるユニット部材を使用している	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される